





2. 日勤帯情報収集マニュアル

【目標】 本日のケアに必要な情報を収集する

【時間】 8:35~8:50 この時間に看護師は担当患者の情報収集を行う

【担当】 担当看護師

項目	業務の流れ	注意点
必要物品の準備と確認	1. 担当患者を把握する 2. パソコンカートに必要な書類を準備する □患者業務ワークシート □注射ワークシート 3. 必要な物品を準備する 《共通物品》:①血圧計 ②体温計 ③アルコール手指消毒 ④除菌用タオル ⑤キーパー2 《自部署統一物品》:自部署で決めたもの	◆パソコンカート内の必要物品は物品補充チェックシート及びマニュアルに沿って準備する 
夜間情報の確認	1. 病棟管理日誌の特記事項欄を見る 2. 伝達簿・看護部事象、師長気がかりシート等で情報収集する	◆担当患者の病状変化などの情報を知ること、患者ラウンドの参考にする
情報収集の実際	<p>【電子カルテを以下の順で開き、本日のケアに必要な情報を電子カルテアイコンを使用し収集する】</p> 1. 看護計画管理(看護ナビコンテンツ・パス) 医診伝心または病棟看護業務⇒患者選択⇒看護計画管理を開く 1) セット名(診断名)を確認して患者のフェーズを確認する 2) 検査・処置・治療を確認する	◆身なりを整え、一人一人の患者の顔を見て、担当の挨拶をする 「おはようございます。本日担当の〇〇です。 ご用がある時は直接声をかけて下さい。 私がない時は部屋にいる看護師にお声かけ下さい。 後で(〇分頃)にお熱や血圧等を測りに伺います。」と声かけする ◆患者の表情などから状態の変化を五感を使って把握する
	2. 患者カレンダー 医診伝心または病棟看護業務⇒患者選択⇒患者カレンダーを開く 1) 「カルテ」のアイコン 2号カルテで患者の状態が確認出来る 	◆朝の情報収集は10分(15分以内)で終了する 本日のケアに必要な情報のみ収集する 追加情報は勤務時間内で必要時収集する ◆情報収集後不明な点は夜勤者へ聞き取りする、口頭では引継ぎしない (夜勤者への聞き返しマニュアル参照) ◆患者の退院予定日(治療のゴール)を確認し、必要であれば修正する 看護ナビコンテンツのフェーズ(患者状態)が合致しているか、どのフェーズ(患者状態)の看護を実践するのか確認する
	2) 「熱型」のアイコン フローシートレビューでバイタルの変動と食事量や観察項目が確認出来る 	◆看護ナビコンテンツのフェーズの移行、観察・行為の追加や修正の話は朝のブロックカンファレンスで施行する 変更は各自で記録し実施する ◆《見逃せないバイタルサイン》 脈拍:110以上あるいは50未満 血圧(収縮時):90未満 呼吸数:31以上あるいは10未満 SpO2:93%以下 体温:低体温(35℃以下)あるいは高体温(38.5℃以上) 意識レベル:新たな意識レベルの低下 (GCSで2点以上、JCSで1点以上)または痙攣
	3) 「検査」のアイコン 検査の予定が確認出来る *処方歴や検査歴、医師の指示など必要時確認する 	◆担当患者の優先度の高い順に情報収集する 優先度は朝の患者ラウンドをした際に五感を使い重症度や必要度により決める 1. 重症者 2. 9時イベントの患者 3. 前日の師長の気がかりシートで抽出された患者 ◆情報収集時は目視でも患者を確認しながら取る
	4) カレンダーの青ラインを確認する 	◆《目視確認事項》 ・意識レベル・自立度 ・ドレーンの位置・排液状態 ・輸液の有無・量・時間・滴下数など(6R+Aを指し呼称) ・酸素の有無・流量 ・OPの同意書類、持参物品(書類氏名) ・呼吸器、トロッカー、24時間モニターなどME機器装着時のアラーム設定
	3. 患者業務ワークシート 患者業務ワークシートを見て時間毎の処置を確認する	【患者情報収集時の参考事項】 1. 情報収集を優先し、前勤務者が患者対応を優先する 1) 日勤者が情報収集を開始する8時35分からは、夜勤者は病室で患者対応する 2) 8時50分前の検査搬送は夜勤者が行う 3) 日勤者は情報収集を開始するときに、「今からここで情報収集を行います。」と患者へ伝えて開始する 4) 患者対応が優先される時(緊急時対応)は、それを優先しその後情報収集の時間を確保する(師長や他のスタッフの協力を得る) 2. 検査や手術の対応(送迎含む)が優先される時は、その前後で情報収集をする(部署でルールを作り可視化する)
	4. 注射ワークシート 輸液の種類・投与時間・滴下数(注射ワークシートとの照合) 6R+Aで正しく確認する	
	5. 検査・処置予定表(退院日、入院中の外来受診予定日) 本日のケアを確認する 患者業務ワークシートを見て時間毎の処置を確認する ※パソコン画面の下のタスクバーにある患者カレンダーをクリックすると看護ナビコンテンツと患者カレンダーの両画面が一度に見れる 同時に見るためには、各画面を縮小する	
午前中に読み取ること	患者の背景、治療方針、外来カルテ、各種アセスメント評価	

改訂日	改訂番号	改訂内容
2018年11月		作成
2018年12月	1	改訂(全内容)
2020年 6月	2	項目 夜間情報の確認へ変更
2021年 2月	3	患者情報収集時の参考事項追加
2021年 2月	4	作成担当修正 セルプロジェクト→セル看護小委員会
2022年 4月	5	情報収集の順番追加